

2017.19

赤ちゃん抱っこ 癒やしの笑顔

三朝・東小児童が交流

乳幼児とのコミュニケーションを体験する「赤ちゃん登校日」が十七日、三朝町余戸の町立東小学校で開かれ、児童が赤ちゃんを抱いて交流した。六年生八人が参加し、生後六カ月の赤ちゃん二人を迎えた。小児科医の松田隆さんが「赤ちゃん

の目をしっかり見て、赤ちゃんに接することでいろいろなことを学んでください」とアドバイス。人形を使って練習し、お母さんにも子育ての喜びや苦労を聞いてから、赤ちゃんを抱かせてもらった。

児童たちは赤ちゃんに話し掛け、小さな命のぬくもりを実感していた。泣き出した赤ちゃんにも気持ちが悪かったのか最後は上機嫌で、初めて赤ちゃんを抱いた馬野早織さんは「赤ちゃんの笑顔で癒やされました。また抱いてみたい」とにっこり。井尾雅一校長は「赤ちゃんが、児童の潜在的な温かい気持ち、守ってあげたい気持ちを引き出してくれました」と交流の成果を喜んでいた。

.....
赤ちゃんを抱きしめて
愛情を注ぐ児童

